

能登  
高爪  
神社  
誌

014516-000-8

特47-430

能登高爪神社誌

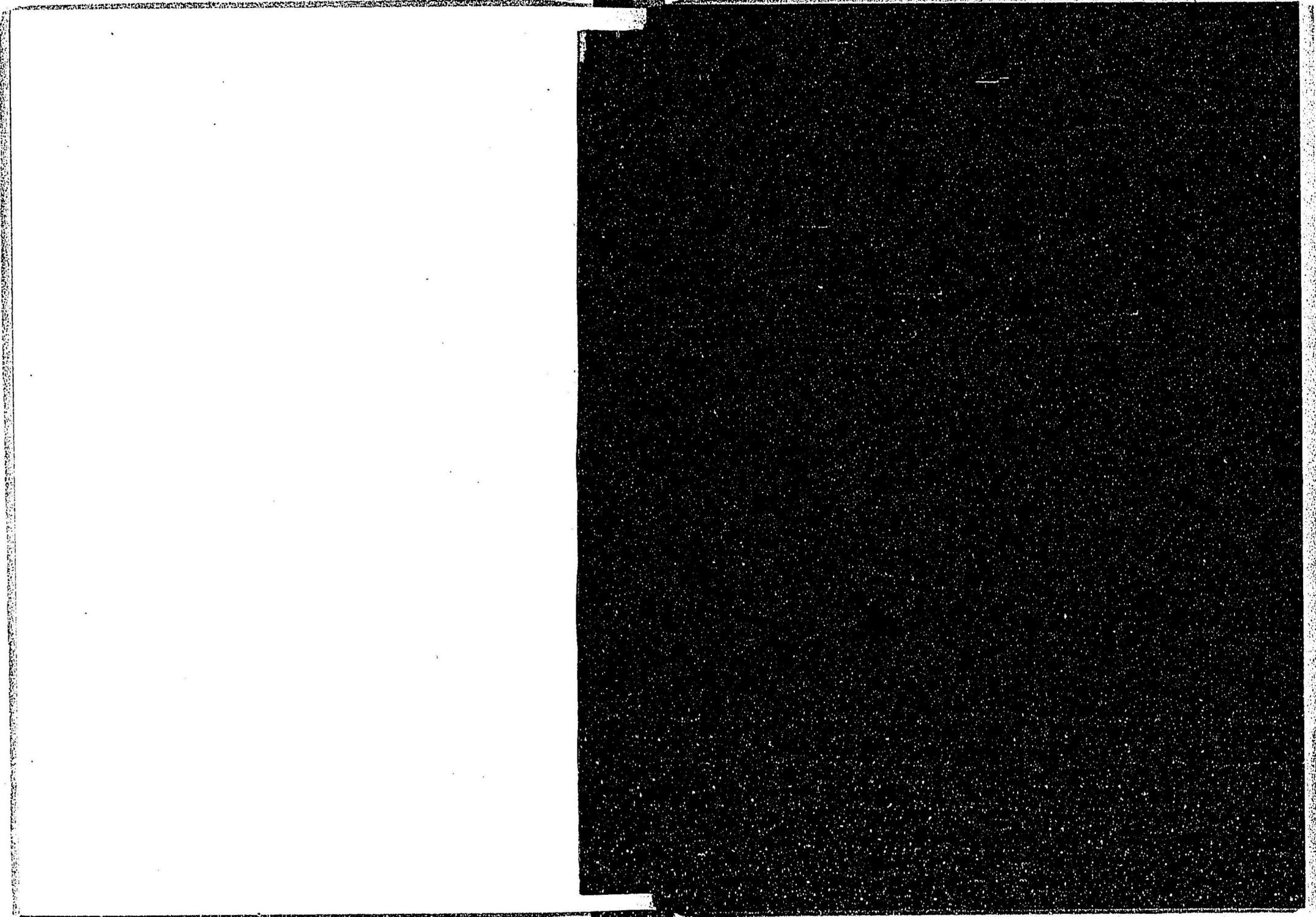
県社高爪神社社務所／編

M36

ABB-0894



特  
4



7-188

能高  
高爪神社誌



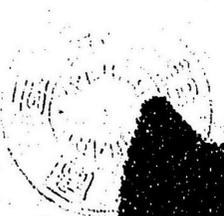
之

唯



華甫

德



陸軍中將 大島久直

陸軍中將 大島久直

陸軍中將 大島久直



魚

之

德

華



口

三

一

華甫

陸軍中將男爵大嶋久直

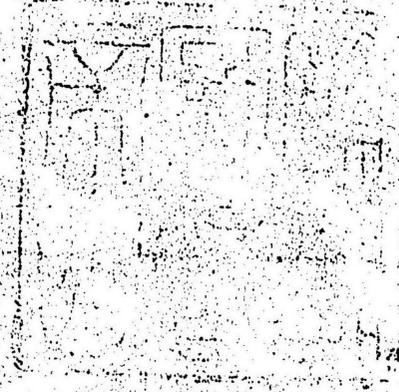


特47  
430

秋



神

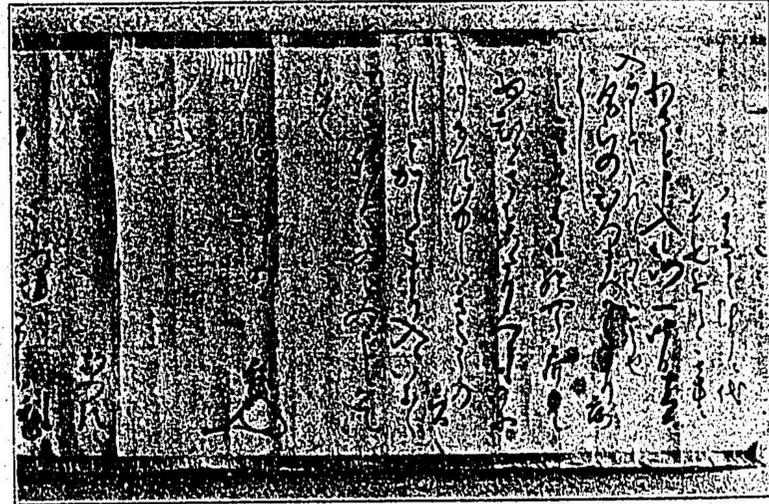


愛國

明治三十九年十一月

石川縣知事部上義雄題



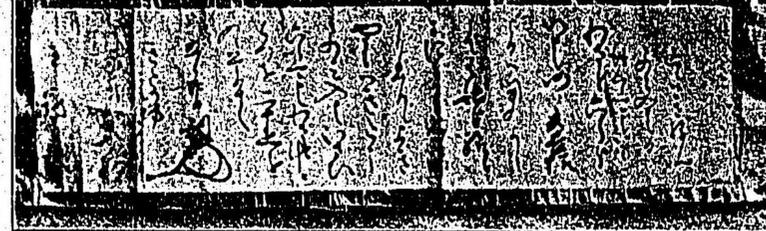
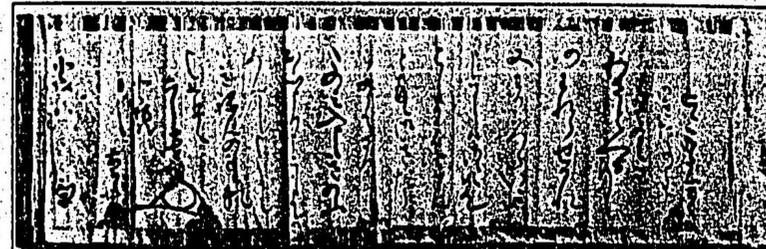


利家卿御書翰

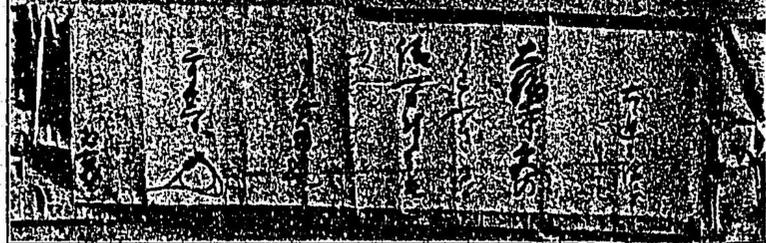
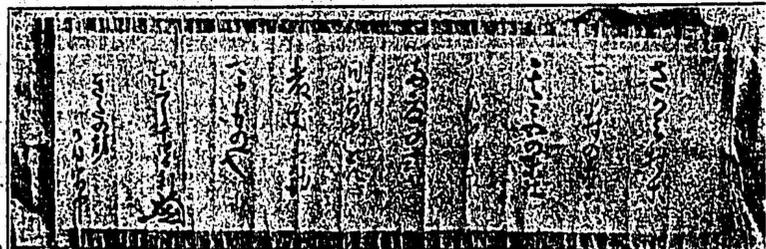


利家卿御書翰





利家卿御書翰



利常公御書翰

大正代滿町博覽會  
大福寺村白高武拾石  
之助大福寺觀音六祐力  
寺社係上皇州北改則  
長日慈所不下有惠傳  
仍年進物少  
康吉寺寺者惠  
大福寺

利 常 公 御 書 翰



高爪神社由緒書撮要

高爪神社 能登國羽咋郡西増穂村字大福寺高爪山(又鷹爪ニ作ルニ名龍山ト云ヒ往昔ハ洞ヶ岳ト云フ)ノ頂  
 鎮座ノ社ニシテ往古ハ内宮外宮末社八(西ノ宮龍ノ宮乙子社意美須若)アリ内宮ヲ  
 六社宮ト稱シ日本武尊有理比咩命譽田別命大己貴命大鷦鷯命迦久都智命ノ六神  
 ヲ勧請シ外宮ヲ高爪神社ト稱シ串稻田姬命事代主命日本武尊ノ三神ヲ勧請シタ  
 ル者テ内宮附十三坊(泉坊寶泉坊應空坊西之坊南之坊北之坊)家老職六名(曾我伊豆頭伊  
藤仁兵衛助地要之助)アリ外宮附五十七院(不詳)家老職四名(帶刀郷水谷宮内之介主計郷下  
谷玄蕃之介)アリ又神子親司ニハ素原主馬アリテ社寺年中ノ行事ヲナス之レカ総  
 督ヲナスモノヲ洞ヶ岳眞蘇坊蓮華光院大福寺ト稱ス

一人皇四十二代持統天皇内外兩宮ヲ崇敬セラレ祈念所トナスノ宣旨ヲ賜フ  
 一同四十三代文武天皇特ニ尊信セラレ大寶三年六月十八日正一位北能大社眞蘇坊

二  
洞ヶ岳高爪大明神ノ勅宣ヲ賜ハル又丑五月二十日勅願祈念スヘキ旨左中辨ヲ以

テ高爪宮四職大禰進圓空上人へ傳達セラル其勅件文面左ノ如シ

北能大社眞蘇坊洞ヶ岳蓮華光院燒切勅願祈念祭式之直旨外宮高爪宮四職大禰

進圓空燒切内宮六社宮日本武外宮五十七院壹千俵内宮社僧別當

神主

兩留御劔璽御馬具神馬具六社宮大般若經六百卷十六善神之本尊諸堂七ヶ所洞  
ヶ岳高爪宮三堂殿勅件天氣如件

丑五月二十日

右 左 中 辨

大福寺社官中

兩狀

一同四十四代元明天皇云々トアレトモ舊記燒切等ニテ事實詳ナラス

一同四十五代元正天皇養老年坊舍五十七院外宮神社云々トアレトモ亦舊記燒切

ニテ前後接續セサルヲ以テ不詳ナリト雖モ勅使大友俊平郷洞ヶ岳登山ノ時麓ノ  
谷口ニ至レハ白髮ノ老翁出迎ヲナシ勅使ヲ導キテ社内ニ入り忽焉消スカ如ク其  
ノ姿ヲ失ス勅使奇異ノ思ヲナシ神前ニ禮拜スレハ以前ノ白翁現出シ勅使ニ向ヒ  
言語應答シ又歌ヲ詠セラル

日つみなる國は越路の北能登の……蘇峽本洞ヶ岳

勅使歸朝シテ高爪明神ノ奇瑞且洞ヶ岳ハ風景絶佳ノ地ニシテ串稻田姬命ノ天仙

窟宅神代ノ靈場ナレハ社殿ノ規模ヲ廣大ニシ崇敬セラレンコトヲ奏上セリト云フ

一同四十六代聖武天皇天平五年三月十八日内宮神社十二坊神職大禰進等勅印三百

石外宮五十七院壹千俵ヲ賜ハリ國家安康ノ祈願ヲナスヘキ勅宣ヲ蒙ル

一大源上人へ社壇興復ノ繪旨ヲ賜ハリシコトアリト雖年代月日詳ナラス

一鳳至郡黑瀧宮劍宮帝學寺春仙院等高爪神社ノ幕下タルヘキ宣旨ヲ蒙リシコトア

一 仁徳天皇代月日詳ナラス

一 土井但馬守ヨリノ寄進狀アリ左ノ如シ

大福寺堂社共十九ヶ所之處古來勅願之任御旨加修葺候者也依而寺家三百石之處可全知行者也

子七月十三日

但馬守

大福山

一 聖武天皇天平五年四月二日菅原寺僧行基洞ヶ岳高爪神社ニ參籠シ一七日ノ朝明神串稻田姫命老女トナリ鷹ノ羽ノ白糸ノ衣ヲ着シ琴絃ヲ神前ニ掛ケテ

都より尋ね來る野の琴の音に稻田の森ぞ鷹の尾のもと

ト詠シ給ヘリ

一 清和天皇貞觀三年八月朔日高爪神社ノ幕社岩船神社(今ノ宮木八幡神社ノ事ナラン)ヘ正二位宣

下ニ付キ同日ヲ以テ祭日ト定ム別當不動院社僧圓滿坊堂司源臺坊ナリ又八乙女神社(今ノ宮來領家町住ノ事ナラン)ノ神事ハ八月五日ニテ右兩社トモ高爪神社神職神代兵庫之介大鍛伊豆之介之ヲ勤メタリ後チ岩船神社ヘ新ニ八幡宮鎮座ノ勅宣ヲ本寺蓮華光院大福寺ヘ賜ハル

一 同貞觀五年六月十八日唐國第十八主懿宗咸通三年心經壹千卷以下燒缺ス

一 同貞觀五年八月震旦ノ人六祖慧能大鑑禪師即チ天台座主安慧國師ノ弟子安賢僧

都北國ヘ下向シ眞蘇坊洞ヶ岳ニ登山セシニ二七日ノ夜明星石光明ヲ放ツ此ノ時

千浦村(今ノ西海村字千浦ナリ)双子塚ヨリ洞ヶ岳ノ松樹ニ龍燈ヲ舉揚セリ安賢僧都奇異ノ思

ヲナシ住職トナリ居ルコト三年ニシテ梶井山ニ轉住ス

一 後冷泉天皇康平元年將軍源賴信能登國巡視ノ時主從十人眞蘇坊大福寺ヘ立入ラ

レ高爪明神ヘ參詣八月八日ヨリ同十五日マテ別當職西法寺ニ逗留セラル是ヨリ

先キ眞蘇坊蓮華光院大福寺ニ四職(別當職西法寺山目代職常樂院社僧職寂靜寺坊官職玉造寺)神職(神代兵庫之介)ヲ  
置キシモノナリ

一白河天皇永保元年將軍源賴義北陸道巡視ノ際高爪明神云々トアレトモ舊記燒切  
ニテ不詳

一寛文太上天皇洞ヶ岳ニ於テ高爪明神宿縁ノ御製

移り行く世々は夢路の旅衣たもとに残る嬉さもなし

何くへか日影の駒の運はれむしはし求むる時の間もなき

春雨は分てそれとはそとくねとたくる草木の己かさま〜

一俊寛僧都洞ヶ岳ニ於テ

世にふるゝことのはことにもらすなよ露はかりなる人のどかをも

一平康頼洞ヶ岳ニ於テ

曇りなきみよの佛のかけ……蓋缺心の水にすまぬ日そなし  
めくる日に今いくたひか葵草傾く影を空に待つへし  
都より思ひ越路の増穂貝……………

一實行高爪明神へ一首

朝夕に脩る花の數ことに是や限の露そをきく

一見佛上人洞ヶ岳ニ於テ

思てもなくてや道に歸りなはいつか月日に廻り逢され

一平貞盛高爪明神へ一首

さめなはごまつたにれそき夢の世をたごろかさぬ身の末を淋しき

一右中辨範房卿高爪明神へ一首

ます鏡浮世を照す姿にはあらそふ影を添しこそ思ふ

一源義經眞蘇坊ヶ浦濱(今ノ四浦村 字前濱ナリ)ニ暫ク足ヲ留メ洞ヶ岳ニ參向シ高爪明神ヲ拜シ海上安全ヲ祈ランタメ一七日潔齋シテ社壇ニ行願ス此ノ時大勸進大空上人及別當職西法寺等ニ面談シ金子千疋ヲ奉納セリ義經一首

照れる日も面をさためむ旅なれや我にくらふる涙なりけり

又明神ニ暇乞トテ

雨ふらは淨世の中よこれやこの神に祈らぬ風のはきたつ

一眞如親王一七日間洞ヶ岳ニ參籠シテ不動八千枚祈願アリ年代月日不詳

一祭祀料トシテ十二坊へ大判百枚ヲ六社明神へ大鳥居及神前ノ橋ヲ寄附セラレ卯

三月十七日マテニ落成シタルコトアリ年代人名詳ナラス

一字大福寺ニ於テ神事御幸ノ時外宮方(高爪神社)内宮方(六社)双方出會ヒ拜殿トテ小

字大坪ニ一字アリ之ヲ御飯堂(現今ノ遊拜所)ト云フ六月朔日双方此ノ御飯堂ニテ御出

會ノ上六社宮へ御幸一七日間同社ニ於テ五穀成就諸難除ノ神事アリテ御還幸之

ヲ夏ノ大祭ト云フ前田利家公高爪神社へ本地垂跡佛トシテ觀世音ノ木像ヲ安置

セラレシヨリ六月十七日十八日ヲ以テ祭典執行ノ事ニ變更セラレタリ然レモ神

事執行方ハ六月十七日ヲ以テ高爪神社ノ神下シヲナシ六社宮ヨリ神輿ヲ出會ヒ

拜殿即チ御飯堂へ渡御ノ上高爪神社ヲ遙拜シ還幸ノ事ト成リ居レリ

一鳳至郡黒瀧宮毎年六月十四日ヨリ洞ヶ岳高爪神社へ參向同社壇ニ於テ五穀成就

ノ祈禱アリ中三日御泊リ四日目ニ還幸後チ二日同社ニ於テ神事アリ之ヲ仁岸郷

ノ七日祭ト云フ後チ廢絶セリト雖モ每年秋季ニ仁岸郷ニ七日祭トテ各村順次ニ

祭禮ヲナシ續キテ七日ニ至ル是レ舊典禮ノ轉化セシモノニテ稍其ノ舊ヲ存スル

モノナリ

一天正年間上杉謙信能登七尾穴水ノ二城ヲ攻陥シ勢ヒ至ル處慘狀ヲ極メ神社佛閣

ハ必ス之ヲ燒失ス當寺社堂塔伽藍悉ク兵燹ニ罹リ北之坊(內宮附十)ノ一字其ノ難  
ヲ免ル後チ各寺社ノ餘燼ヲ集メタリト雖モ勅旨院宣舊記縁記寶物等烏有ニ歸ス  
偶々書類ノ存スルアルモ燒切ノケ所多クシテ前後承續セス依テ歷代ノ沿革等或  
ハ詳細ヲ得ル能ハス兵火後ハ寺社トモ全ク荒廢ニ屬ス獨リ北之坊ノミ微々トシ  
ヲ寺社年中ノ行事ヲナセリ

一天正十一年四月十二日前田利家公ヨリ高爪神社道筋ノ柴草刈取ノ事ヲ草江村中  
濱村大鳥居村(以上今ノ東増總村)稻敷村(今ノ西増總村大)ノ惣百姓ヘ命セラル即チ  
左ノ如シ

大福寺高爪道筋蓋缺往來等夫々右村百姓罷越道の柴草刈取可申者也

天正十一年四月十二日

利家 花押

草江村

稻敷村

中濱村

大鳥居村

惣百姓中

一天正十三年前田利家公六社宮(以前ノ)高爪神社(以前ノ)並ニ眞蘇坊蓮華光院大

福寺ノ荒廢ニ屬セルヲ遺憾ニ思召サレ六社宮并ニ高爪神社(僧行基ノ作十一面觀世音

ノ本地佛トセラレ故ニ是ヨリ高爪神社ナ)講堂(僧行基ノ作藥師如)ヲ造營セラレ稍規模ヲ廣

大ニシ北之坊ヲ以テ金龍山大福寺ト稱セシメ六社宮及高爪神社ノ神事ヲ掌ラシ

ム

一天正十三年二月二十一日前田利家公ヨリ大福寺堂ノ上葺申付ラル其文面左ノ如  
シ

大福寺堂の上ふきや付の三ヶ村の百姓罷出可馳走の委細藤右衛門に付の

天正十三

二月二十一日

利家  
御判

大福寺村

さかみ村

かやの木村

百姓中

二月二十二日(年號)前田利家公ヨリ大福寺宮ノ上書申付ラレタリ其ノ文面左ノ

如シ

右之通上使者共にも可や付以上

大福寺宮のうわふき之普請可や付の間尾山へひら夫に越事無用之

二月二十二日

花押

さかみ村

惣百姓中

一五月二十日(年號)豊臣秀吉公ヨリ御用ノ趣ニテ罷登ルヘキニ付祈禱スヘキ旨前

田利家公ヨリ通達アリ其ノ時初穂料トシテ金二十疋進入セラル其文面左ノ如シ

返々申きねんたのみ入申〇〇六郎可や以上

わさと六郎を以申仍秀吉様より申用のよし候て申状を給ひ間にわか明日

まいり上りゆよきやうに申きたうたのみ入申いさい六郎可やわさと斗に

はつを二十疋進入の恐々謹言

五月廿日

利家花押

きたの坊中

ちく前 十四

きたの坊中

一六月十五日前田利家公ヨリ祈禱ノ功ニヨリ落雷ノ災害ヲ免レタル謝禮トシテ金二十疋ヲ添タル印物アリ世ニ之ヲ雷御書ト稱ス其文面左ノ如シ

又わさと斗に代貳十疋進み其方に入不申はとたれくにもはとらせ被成ゆ

わさと申入ゆ仍一昨日十三日尾山のひろまへかみなり落すゆ其そばに聴聞居ゆて少ひどきにあたりゆらへともなに事なくゆ此中ゆきたうのしるじとかしこまり入ゆいよくゆきねんたのみ入すゆ

恐々謹言

六月十五日

利家花押 ちく前 利家

きたの坊中

一六月十七日(年號)前田利家公ヨリ子息麻疹病ニテ難澁ナルヲ以テ午癒ノ祈禱ヲナスヘキ旨申付ラレ其ノ文面左ノ如シ

返々ゆゆたなくゆきたうの事たのみ入すゆ以上

わさと人をるゆ仍われらせがれ又わかはずらゆ由申こしゆきだめてはしかにてゆはんと存ゆゆきたう被成ゆて玉へくたのみ入すゆきのふか山よりサこしゆてあんじヤ事にゆゆきねんの事頼すゆ恐々謹言

六月十七日

利家 十五



領令寄附訖然則日懇祈不可有意慢者也仍而寄進狀如件

慶安三年十月十九日

利常花押

大福寺

一十二月十四日前田利常公ヨリ酒見村等七ヶ村ノ産子ハ當社ノ末社ナレハ神事兩度ノ式日嚴重ニ相勤ムヘキ旨仰付ラル其ノ文面左ノ如シ

さかみ村等七ヶ村の産子は其宮の末社に以得者神事兩度の式日同宿中を以嚴重相勤可ヤもの

十二月十四日

利花押

きたの坊

同宿中

一寛文七年前田綱紀公ヨリ觀音堂(高爪神社ノ事ナリ)講堂六社宮拜殿一字鳥居二ヶ所橋壹ヶ

所改造セラレ又神興ヲ寄附セラル

前田家累世慶寧公ニ至ル迄春秋兩度寺社掛ノ奉行ヲ派遣シ堂宇社殿及橋鳥居神興神具等悉皆藩費ヲ以テ或ハ改造シ或ハ修繕セラル然ル處明治維新ニ至リ其ノ儀ヲ廢止セラレ依テ氏子及信徒ヨリ造修シ居レリ

一明治二年六月金澤藩廳民政寮ヨリ大福寺住職祐順(今ノ神職 福山伊雄)へ復傍神勤方申付ラル茲ニ於テ大福寺(眞言 宗)ハ自然廢寺トナレリ

一明治二年三月神佛混淆廢止ノ令ニ依リ六社宮勸請ノ佛体及其他數多ノ佛体ヲ取除キタル際其ノ古キコト幾千年ナルヲ知ラザル木製ノ神体壹軀アリ之ヲ六社宮ノ総神体トシ祭祀シ居リシ處明治六年九月高爪神社及六社宮ノ名稱ヲ廢シ更ニ高爪神社ト改稱シ日本武尊ヲ以テ祭神トナスヘキ旨石川縣廳ヨリ達セラル依テ該神体ヲ日本武尊ノ神体トシテ之ヲ祭ル

又同時ニ高爪神社本地佛觀音ノ佛体ヲ取除キタリ神佛混淆廢止ノ達狀左ノ如シ

富木

大福寺

右大福寺儀高爪六所宮勸請并高爪宮本地觀音堂守護社寺職仕來從

御先代様爲寺社領貳拾石御寄附堂舍御普請所ニ被仰付御祈願相勤來先般

大政御一新神佛混淆御廢止ニ付以來復飾神勤申渡候依之講堂并高爪宮之本地

佛觀世音外ニ地藏之石佛夫々取除可申候

但右講堂御普請所之義ニ候得共自分ニ爲取拂本品等ハ御由縁之廉ヲ以同寺

へ被下候

一明治五年六月七尾縣ヨリ社寺明細帳ヲ郡村ニ徴セラレタルヲ以テ六社宮(往昔ノ

並ニ高爪神社(往昔ノ外宮)明細書上申ノ際舊記等紛亂錯雜シテ其ノ要領ヲ得サルニ

ヨリ高爪神社ノ祭神ヲ日本武尊トシ其ノ由緒等不詳トシ又六社宮ノ祭神ヲ日本武尊外五尊ト届出セリ然レモ其實高爪神社ハ往昔ヨリ串稻田姬命事代主命日本武尊ノ三神ニシテ其ノ由緒等ハ前顯ノ如ク六社宮ト相關聯シテ離レサルモノナリ

高爪神社ノ祭神ヲ日本武尊ナリト誤リシハ上杉ノ兵火后前田利家公十一面觀世音ノ木像ヲ高爪神社祭神串稻田姬命ノ垂跡佛トシテ安置セラル以後高爪神社ヲ觀音堂ト稱ス王政維新後神佛混淆廢止ニ付其ノ佛体ヲ取除キタレハ空社トナレリ又永ラク觀音堂ト稱シタルニヨリ其ノ祭神ヲ知ル者ナシ其ノ上舊記等ノ散逸ニテ斯ノ如キ間違ヲ上申シタルナリ

一明治六年九月石川縣廳ヨリ六社宮ノ名稱ヲ廢シ更ニ高爪神社ト改稱シ其ノ祭神ヲ日本武尊トナスヘキ旨申渡サル茲ニ於テ往昔ヨリノ六社宮ハ自然廢社トナル

依テ改稱前ノ高爪神社ノ社殿ヲ以テ改稱後ノ高爪神社本殿トナシ六社宮ノ社殿ヲ幣殿拜殿トナス

此ノ合社改稱ノ不幸ヲ見ルニ至リシハ明治五年六月明細帳届出ノ際舊記錯亂等ニテ事實ヲ得ス依テ往昔ヨリノ高爪神社祭神串稻田姬命等三神ナルヲ誤テ日本武尊トナシ其由緒等不詳ナリト届出テ又六社宮ノ祭神ヲ日本武尊外五尊ト届出タルニヨリ一神体ニシテ兩社ノ祭神タルノミナラス一村ニ兩社ナルユヘ單ニ高爪神社ト改稱シ兩社合併シテ日本武尊ヲ祭神トナスヘキ旨申渡サレタルナリ

一明治六年九月石川縣廳ヨリ大鳥居村深谷村前濱村笹波村鹿頭村小窪村赤崎村千浦村風無村風戸村大福寺村存在ノ祠社ハ高爪神社ヘ附屬申付ラル

一明治十九年三月社地境內東北ノ荆棘ヲ開拓シ花櫻百數拾種等ヲ栽ヘ神苑ヲ設置ス

一明治二十年六月氏子協議ノ上新ニ西大福寺及中ノ組(大字大福寺内ノ小字ナリ)ニ遙拜所ヲ設ケ夏季大祭ノ際三ヶ所ノ遙拜所ヘ神輿ヲ渡御スルコトニ成リ居レリ

一明治二十八年四月本殿朽壞シタルヲ以テ氏子信徒協議ノ上同月起工シ同年十一月竣功ニ付遷座式ヲ舉行ス

一明治三十年七月舊藩主前田齊泰公ヨリ下賜ノ神輿破損セシニ依リ氏子協議ノ上鹿島郡七尾町ヨリ新ニ購入シ右神輿ハ紀念物トシテ保管セリ

一明治三十三年四月社地境內ニ一字ヲ建立シ之ヲ寶殿ト名ツケ舊高爪神社ノ本地佛十一面觀世音并ニ舊六社宮ノ佛体等ヲ安置ス

一明治三十五年三月四日石川縣廳ヨリ村社高爪神社ヲ縣社ニ列セラレタリ

高爪神社什寶

一 舊記傳書

壹 綴

此舊記傳書ハ年月詳ナラス

一 舊藩主前田利家卿御印物

六 卷

此御印物ハ多ク天正年中賜フ所ニ係ル

一 舊藩主前田利常卿御印物

貳 卷

一 此御印物ハ皆慶安年中賜フ所ニ係ル

一 木製畫像

六 枚

木製ノ圓板ニシテ彩色アル佛像畫ナリ筆者不詳裏面ニハ各別ニ高爪大明神  
氣多大明神白山妙理大權現八幡大菩薩伊須留岐大權現若王子大權現ト記シ  
又建治元年九月九日願主傳燈大法師祐禪ト記載アリ該像ハ往昔六社宮ノ祭

神ト共ニ祀リアリシニ王政維新後神佛混淆廢止ニ付佛像畫ナルヲ以テ之ヲ  
取除キ寶物トシテ保存セリ

一十一面觀世音菩薩木像

壹 體

此像ハ舊高爪神社ノ本地拂ニシテ僧行基ノ作ナリ天正十三年前田利家卿之  
ヲ安置セリ

一藥師如來木像

壹 體

此像ハ僧行基ノ作ニシテ天正十三年前田利家卿之ヲ講堂ニ安置ス明治二年  
金龍山大福寺廢絶ノ際當神社ヘ引取り之ヲ保管ス

一弘法大師木像

壹 體

此像ハ作者年月並ニ不詳金龍山大福寺廢絶ノ際當神社ヘ引取り之ヲ保管ス  
一地藏尊木像

壹 體

此像ハ作者年月トモ不詳土俗之ヲ甚九郎佛ト云フ往昔ヨリ神明原村氏神ノ  
垂跡佛トシテ本社殿内ニ安置シ同村氏子之ヲ祀レリ王政維新後該村別ニ一  
宇ヲ建立シ神明原社ト稱ス然レモ該佛像ハ依然トシテ本社殿内ニ安置セリ

一石佛大像

壹 體

此像ハ大ナル石佛ニシテ俗ニ之ヲ樹佛ト稱ス其ノ頭ニ樹形ヲ冠レルヲ以テ  
ナリ作者年月并ニ不詳往昔七海村ノ庄次右衛門老媪釣漁ノ際此像ヲ得テ本  
社ニ奉納シ該佛夢想ノ告ニ依リ爰点ヲナシ子々孫々相傳ヘテ現戸主山本理  
助ニ至レリト云フ

一隨神

貳 體

此木像ハ作者年月不詳前田利家卿ノ寄附物ニシテ本社拜殿内ニ安置ス

一木像佛体

拾 體

此像ハ作者年月詳ナラス

一神輿飾金具

壹組

是ハ前田家ヨリ寄附物ニシテ明和七年五月吉日能州所口大森重光ト記銘アリ

一古鏡

壹面

直徑四寸八分ニシテ裏面ニハ桐摸様ノ中ニ角切ニ三ツ鞆繪ノ紋アリ藤原光吉ト記銘セリ

一獅子頭

壹個

木製ニシテ作者年月并ニ不詳前田利家卿ノ寄附物ナリ

一扁額

壹面

木版彫刻ニシテ金龍山ノ三字ヲ記セリ筆者人名年月不詳是レ眞言宗大福寺

一位符

壹枚

山號ノ扁額ナラン縦三尺三寸横五尺六寸當神社ニ之ヲ保管セリ

前田家ヨリ下賜ノ木札ニシテ長八寸五分幅二寸八分ナリ表面ニ舊藩主前田家ノ御定紋劔梅鉢ノ下ニ大福寺用ト記シ裏面ニ燒印  ノ下ニ能登國富來北之坊ト記シアリ

一木札

七枚

是ハ高爪神社及末社ノ棟札等ナリ年號月日等左ノ如シ

表  
天正十一歲  
奉再興新堂虛空藏菩薩社  
六月十三日

裏

天下泰平國土安全  
大福寺現任  
實賢法印  
五穀成就萬民豐樂  
大施主且那羽喰郡  
酒見村大谷 大鉢掃部八助

三十

表

天正十二歲  
奉鎮座愛宕將軍地藏尊社  
九月初六日

裏

大別當富木大福寺榮琳  
大願主羽喰郡栢木村產子  
乙子介

表

天衆地類神妙密教  
奉興立稻荷本地十一面觀世音社  
聖朝安穩國家豐樂

裏

明曆元歲八月十九日  
座主金龍山大福密寺  
權大僧都榮秀  
羽咋郡稻敷村  
產子中

表

密教神明伽藍安穩  
奉興立藥王神社  
興隆佛法國家豐樂  
廣前

三十一

天下泰平

座主大福寺北之坊榮存和尚

維万治三歲三月八日

別當職羽吹郡酒見村  
八津寺樂師院秀海

五穀成就船中安全祈所

本願主同村惣氏子中

享保十一歲

護持大衆

奉修五大虛空藏秘法供五穀成就祈所

五月如意日

敬白

裏

金龍山大福密寺末酒見樂師院

來賢房

表

表

大施主松平加賀守御奉行

本保十大夫  
野村與三兵衛  
永屋平兵衛

棟梁大工

河上五郎兵衛  
中山助九郎

奉再造高爪觀音堂天下泰平祈所

別當職權大僧都法印光雅 御火工藤岡庄左衛門 屋根棟梁太田三郎右衛門

裏

維明和七寅歲六月

能州羽喰郡富木大福寺

奉納御棟札高爪觀音堂

<p>大施工主松平加賀守  <small>本保十太夫 奥村半兵衛 駒井宇右衛門</small></p> <p>御奉行  <small>脇田源左衛門 寺西十左衛門</small></p> <p>別當職權大僧都法印光雅  <small>御大工渡邊義左衛門 本京甚左衛門 甚五郎</small></p> <p>天明六年午十月下旬出來</p>	<p>大工 木村理左衛門</p> <p>大工 伊忠兵衛藏  <small>權伊忠兵衛藏 富來七左衛門</small></p> <p>甚四 豐助藏  <small>久次郎 森次郎 吉兵衛 太右衛門 喜右衛門</small></p> <p>甚五郎</p>
---	---

一位

牌

十二枚

是ハ前田利家卿以下齊廣卿ニ至ル累世ノ御位牌ナリ

一磬

一個

是ハ口徑八寸ニシテ前田利家卿ノ寄附物ナリ

### 高爪神社位置

本殿ハ能登國羽咋郡西増穂村字大福寺高爪山ノ頂上ニ在リ高爪山（或ハ鷹爪ニ作ル一昔ハ洞ヶ一母ト云フ）ハ郡ノ北隅ニ兀立シ高ク群巒ノ間ニ拔ク其脈分レテ兩岐トナリ一ハ東北ニ亘リテ鳳至郡ノ諸山ニ連リ一ハ西北ニ延キ關野端黒崎ノ兩岬トナリテ海ニ斗出ス其形富士山ニ酷似スルヲ以テ能登小富士ト稱ス加賀越前ノ海岸ヨリ之ヲ望メハ屹然トシテ海中ニ孤立スルカ如シ故ニ行舟ノ標的タリ

幣殿拜殿ハ字大福寺ノ中央ニ在リテ東南ニ面シ土地高燥ナリ本殿ヲ距ル壹里餘ニシテ縣道ヲ距ル僅ニ二町餘ニ過キス

遙拜所ハ幣殿拜殿ヲ距ル東北僅ニ七町餘ニシテ縣道ノ傍ラニアリ是レ往昔ノ出會ヒ拜殿ニテ土俗之ヲ御飯堂ト稱ス尙此ノ外西大福寺及中ノ組ニ各壹ヶ所アリ

同社地

本殿ハ高爪山ノ絶嶺ニ在リテ境内ニハ楠櫻等鬱茂雜植シ皆十圍ノ老樹ニシテ空ヲ摩シ天ニ參ス登山ノ路傍末社惠美須若社布晒ノ池龍燈ノ松珠數掛松等アリ皆著名ナリ山嶺ニ上テ指願スレハ前ニ日本海ヲ瞰シ渺茫雲濤眼界最モ濶シ背面ヲ望メハ能登灣一碧鏡面ヲ磨ス眞ニ是レ居然タル靈區ナリ

幣殿拜殿ハ字大福寺ノ中央ニ在リテ外浦縣道ノ左方一高邱綠翠滴ルカ如キヲ望ムモノ是ナリ境内廣濶ニシテ一區劃ヲナシ四圍ノ耕地ト隔ツルニ道路ヲ以テセリ層白敷級ノ磴道ヲ登リ右視スレハ老椎古杉蒼然枝ヲ交ヘ左顧スレハ神苑ニハ數千ノ櫻樹躑躅ヲ點綴栽植シ春夏ノ交唇ヲ放チ笑ヲ呈スル其風光ノ明媚ナルコト能ク筆紙ニ盡シ得ヘキ所ニアラス眼前ニ横ハルハ拜殿(前田綱紀公ノ建立)ニシテ後方ニ神樂殿アリ最モ奥ニ幣殿(前田利常公ノ建立)アリ拜殿ノ左側ニ寶殿アリ何レモ其堂宇ノ結構巧ニシ

テ彫鏤ノ藻彩ナル儼トシテ轉威靈ヲ仰クニ足ル寶殿ノ側ニ古來神木ト稱スル一大楠樹アリ周圍實ニ拾數拱ニ過キ幾千年ノモノナルヲ知ラス堂宇ノ四圍古椎老杉等蔚蒼トシ天日ヲ遮リ幽邃森嚴ニシテ自ラ渴仰ノ念ヲ生セシム又盛夏避暑ノ好適地タリ

### 能登高爪會規約

第壹條 本會ハ能登大福寺鎮座縣社高爪神社ノ保勝ヲ計リ日本武尊ノ盛德ヲ普及シ藩主前田家累世祈願所ノ遺蹟ヲ紀念スルヲ以テ目的トス

第貳條 本會ノ事務所ハ高爪神社々務所内ニ置ク

第參條 本會ノ目的ヲ協贊シテ金品ヲ納メラル、人ヲ會員トス

第四條 本會ノ會員ヲ名譽會員特別會員甲種會員乙種會員ノ四トス

名譽會員。本會ヨリ推薦シタル人又ハ會費金貳拾圓以上ヲ納メラレタル人

特別會員。會費五圓以上ヲ納メラレタル人

甲種會員。會費貳圓以上ヲ納メラレタル人

乙種會員。會費壹圓以上ヲ納メラレタル人

第五條 本會ニ翼贊員ヲ置キ金五拾錢以上ヲ納メテ本會ノ事業ヲ援ケラル、人ヲ

以テ之ニ充ツ

四十

第六條 本會ニ名譽會長ヲ置キ本會之ヲ推戴ス

第七條 本會ニ會長壹名理事四名會計二名庶務貳名ヲ常設シ別ニ評議員貳拾名ヲ置キ名譽會長之ヲ囑托ス

本會ニ會計監督四名ヲ常設シ理事ヨリ二名評議員ヨリ二名ヲ名譽會長之ヲ囑托シテ本會ノ會計ヲ監督セシム

第八條 本會ノ事務進行ニ關シ常設役員ノ協議ニ依リ臨時處置スル事アルモノトス

本會ノ事務進行ニ關シ必要ノ細則ヲ設クルコトアルヘシ

第九條 本會ニハ會員交名簿冊ヲ備置キ寶物ト同一ノ取扱ヲナシ永久之ヲ保存ス

第十條 高爪神社例祭ニハ會員交名ヲ神前ニ讀上ケ會員及其家族ノ安寧幸福ヲ祈

念ス

四十一

明治三十六年四月六日印刷  
明治三十六年四月十六日發行

(非賣品)

編輯所兼

縣社高爪神社々務所

主查人

畑 中 寬 政

石川縣羽咋郡西増穂村字大福寺  
ノ六十四番地

印刷人

澤 田 助 太 郎

石川縣金澤市廣坂通三十一番地



印刷所

明治印刷株式會社

石川縣金澤市高岡町九十番地

七ノ七

六  
四  
六

